

2010 年 5 月 31 日
株式会社みずほコーポレート銀行

横浜市川井浄水場再整備事業に対する プロジェクトファイナンスの組成について

－わが国初の浄水場施設全体の PFI 事業－

株式会社みずほコーポレート銀行（頭取：佐藤 康博）をリードアレンジャーとし、株式会社横浜銀行、株式会社日本政策投資銀行をアレンジャーとする 3 行を含む金融機関 7 行は、メタウォーター株式会社など 7 社が出資したウォーターネクスト横浜株式会社に対し、5 月 31 日にシンジケート・ローン（組成総額約 140 億円）を実行しました。

ウォーターネクスト横浜株式会社は、横浜市川井浄水場（1901 年築造）の既存施設の撤去及び新設を行ない、新設備の所有権を横浜市水道局に移転の上、本事業の維持管理・運営を実施致します。浄水場施設全体の更新と運営・管理を PFI 方式で行うわが国で初めてのケースとなります。

水道事業は、今後、国内では大規模な更新需要、アジアでは新設需要に対応した、それぞれ大型の設備投資が見込まれており、当行は、引き続き高度な金融ノウハウを活用し、国内外の水ビジネスを含めた環境分野のインフラ整備を積極的に支援していきます。

以 上

< プロジェクト概要 >

○横浜市川井浄水場再整備事業

○事業主体 ウォーターネクスト横浜株式会社

(1) 出資会社：メタウォーター株式会社、メタウォーターサービス株式会社、
三菱UFJリース株式会社、月島機械株式会社、
東電工業株式会社、東電環境エンジニアリング株式会社、
東京電力株式会社

(2) 事業スケジュール

- ①設計・第1段階工事期間：2009年4月から2014年3月まで
- ②第2段階工事期間：2014年4月から2015年3月まで
- ③維持管理期間：2014年4月から2034年3月まで

(3) 施設概要：

- ①処理能力：172,800 m³/日
- ②処理方式：膜ろ過方式

